

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第102号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成20年11月20日 19時30分ごろ	
発生場所	三重県松阪港 松阪港東防波堤灯台から真方位284°70m付近 (概位 北緯34°37.0′ 東経136°33.6′)	
事故等調査の経過	平成21年4月20日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 すみふく丸、497トン 134641、住福運輸株式会社 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	プロペラ先端に擦過傷	
事故等の経過	本船は、珪砂約1,100トンを積載して、船首約2.9m、船尾約4.2mの喫水で、松阪港を航行中、平成20年11月20日19時30分ごろ、船底に衝撃があった。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 2、視界 良好 海象：うねり なし、波高 約30cm、潮汐 上げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	なし なし なし 本船は松阪港を航行中、何らかの浮流物が推進器に接触した可能性があると考えられる。 推進器が接触した場所の水深は約7.5m以上であり、当時の潮高は約1m以上であった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が松阪港を航行中、船尾船底付近に何らかの浮流物が接触したため、推進器が損傷したことにより発生した可能性があると考えられる。	